

【第7回アフリカ開発会議サイドイベント】

TICAD7 JICAハイレベルパネル -グローバルガバナンスとアフリカの開発 -

国際協力機構（JICA）は、8月29日、ヨコハマグランドインターナショナルホテルにて、グローバルガバナンスとアフリカの開発をテーマにハイレベルパネルを開催しました。



本イベントでは、ハクジヤレミエ・ルワンダ貿易・産業大臣、アマドゥ・バ・セネガル外務・在外セネガル人大臣、オコンジョ GAVI ワクチンアライアンス理事長、スティグリツ・コロンビア大学教授、及び北岡 JICA 理事長をパネリストに、道傳愛子 NHK 国際報道局シニア・ディレクターがモダレーターを務め、変化するグローバルガバナンスにおけるアフリカ、日本及び国際社会の課題と役割について議論しました。

パネルディスカッションは、次の4つの問題提起に沿って行われました。

- ① 日本及びアジアの開発経験からアフリカは何を学べるか。
- ② アフリカでの民間セクター成長のカギは何か。
- ③ 教育、保健、雇用に対する若者と女性の期待は何か。
- ④ 近年のグローバルガバナンスの変化はアフリカの改革にどのような影響を与えるか。

パネリストは、日本の明治以降の近代化の経験がアフリカ開発にとって参考となることや、民間セクター主導型開発におけるデジタル化を通じた発展の可能性などについて意見交換しました。また、アフリカ開発において、女性と若者のポテンシャルを活かすことの重要性に加えて、人的資源を支える保健および教育開発が不可欠であること、開発の前提となる平和と安定の確保や民主的ガバナンス・民族間の対話の必要性を訴えました。

最後に北岡 JICA 理事長は、アジアとアフリカの発展の共通点と相違を認識しながら、パートナーとして共に発展していきたいと述べました。

■本イベントの主な登壇者

【パネリスト】

- ソラヤ・ハクジヤレミエ ルワンダ共和国 貿易・産業大臣
- アマドゥ・バ セネガル共和国 外務・在外セネガル人大臣
- ンゴジ・オコンジョ・イウェアラ GAVI ワクチンアライアンス 理事長
- ジョセフ・スティグリツ コロンビア大学教授
- 北岡伸一 JICA 理事長

【モデレーター】

- 道傳愛子 NHK 国際報道局 シニア・ディレクター

■脚注

- ・アマドゥ・バ セネガル外務・在外セネガル人大臣はイベントの前半、ハクジヤレミエ ルワンダ貿易産業大臣は後半のみ登壇。
- ・本イベントの模様は、2019年10月5日（土）午後2時より、NHKE テレにて放映予定。

■関連する SDGs ゴール：





●関連リンク

TICADVI ハイ レベルパネル : Africa, Toward 2063 and Beyond

https://www.jica.go.jp/press/2016/ku57pq00001ufjon-att/20160831_17_j.pdf

TICADV ハイ レベルパネル : Inclusive and Dynamic Development in Africa

https://www.jica.go.jp/press/2013/ku57pq00001e5x7k-att/20130603_02_20.pdf